

第二内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 高齢者ネフローゼ症候群の予後に関する観察研究（コホート研究）

[研究機関] 北海道大学病院第二内科

[研究責任者] 西尾 妙織（第二内科・助教）

[研究の目的] これまでわが国において 15 年間ネフローゼ症候群に関する調査が行われおりません。現在、原発性ネフローゼ症候群について前向きのコホート（JNSCS 研究）が実施され、ネフローゼ症候群の発症率を確定するとともに、その実態を明らかにすることが可能となってきました。これに加えて、後ろ向き調査により 65 歳以上の高齢者ネフローゼ症候群の実態、とくに原発性症例の治療反応性、生存率、並びに合併症を明らかにします。

[研究の方法]

(1) 具体的疾患名：高齢者原発性ネフローゼ症候群

(2) 対象人数：平成 19－22 年度腎臓病総合レジストリー登録約 450 名

(3) 対象者：当該施設の入院と外来通院患者さん

(4) 対象者年齢：成人，65 歳以上

方法の概要：参加施設から登録されている該当患者さんに関して、各施設において臨床検査・治療・予後に関する経過表を UMIN データベースに登録し、診断後 5 年までの臨床検査・治療・予後データを解析し、寛解率、予後を公表します。

研究機関

全国 120 施設で実施します。

【個人情報の取り扱い】

病院職員は、通常の診療において業務上知りえた事に関して秘密を守る義務があり、この研究において知った情報についても同様の守秘義務が課せられます。

また、この研究の情報を取りまとめるために、UMIN データベースへ連結可能匿名化して内容を提供しますが、患者さんを特定する情報（氏名、住所、電話番号など）は記載しません。取りまとめられた情報を医学雑誌などに発表する場合も、個人が特定できないように配慮されます。このように個人情報は厳重に管理されます。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 第二内科 担当医師 西尾 妙織

電話 011-706-5915 FAX 011-706-7710